

一般入試(A)

併願入試

- I. 募集人員
- 経済学部 経済経営学科 ————— 18名
 - 経済学部 国際文化ビジネス・観光学科 — 12名
 - リハビリテーション学部 理学療法学科 — 20名

経済学部・リハビリテーション学部「一般入試(A)」における成績優秀者は「特待生」として選抜します。
詳しくはP.5をご覧ください。

経済学部「英語特別クラス」「経済特別クラス」「観光特別クラス」を希望する方は、P.6をご覧ください。

II. 出願資格 下記1.～3.のいずれかの項目に該当する者。

1. 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者、および2019年3月卒業見込の者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2019年3月修了見込の者。
3. 学校教育法施行規則第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2019年3月31日までにこれに該当する者。

該当者は以下のとおり。

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込の者、またこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込の者。
- (3) 文部科学大臣の指定した者。
- (4) 高等学校卒業程度認定試験規則により、文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2019年3月31日までに合格見込の者。(または大学入学資格検定合格者)
- (5) 文部科学省が大学入学資格を認めた専修学校高等課程の修了者、および2019年3月修了見込の者。〔大学入学資格が付与された年度以後の修了(見込)者〕
- (6) その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

III. 入試日程

出願 期間	出願登録期間	2019年1月7日(月)～2019年1月23日(水) 消印有効
	持参受付日	2019年1月24日(木)
試 験 日		※2019年1月30日(水)・1月31日(木)
合 格 発 表		2019年2月6日(水) 速達便発送
入 学 手 続 期 間		2019年2月7日(木)～2019年2月14日(木)
補 欠 合 格 通 知 期 間		2019年2月15日(金)～2019年2月20日(水)

※持参受付日のみ、本学入試広報センターにて出願を受け付けます。ただし、受験料を納入済みの出願書類に限ります。

※試験日自由選択(両日受験可)。1回分の受験料で1月30日・31日の2回受験することができます。

但し、同じ学部・学科の出願に限ります。

IV. 試験場 1/30(水) 本学・高松

1/31(木) 本学・広島

高松会場・広島会場で受験を希望の方は、必ずp.45を読んでください。

V. 選考方法

学科試験（2科目）

学 部	必須科目	選択科目
経 済 学 部	外国語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 及び英語表現Ⅰ)	国語(国語総合)、数学(数学Ⅰ・A)、地理歴史(日 本史B)のうち1科目選択
リハビリテ ーション学部	外国語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 及び英語表現Ⅰ)	国語(国語総合)、数学(数学Ⅰ・A)、理科(生物基 礎・生物)のうち1科目選択

※外国語(英語)科目には「**みなし得点(満点)制度**」があります。詳細は、P.6をご覧ください。

※数学Aは「**場合の数と確率**」・「**整数の性質**」・「**図形の性質**」より2問選択問題となります。

※国語総合は古文・漢文除く。

「生物基礎・生物」の出題範囲について

「**生物基礎**」・「**生物(生命現象と物質、生殖と発生及び生物の環境応答)**」

〔注〕・キリスト教学校教育同盟加盟校からの志願者については別に優遇措置を講じる。(経済学部のみ。)

・学科試験はマークセンス方式による。

・補欠制度により、辞退者があるときは成績順に従い繰上げ合格を行う。

・**経済学部のみ**、希望者はインターネット出願時に第2志望学科を申請することができる。第2志望で合格した場合は、第1志望学科の補欠者とはならない。

※第2志望学科の選考は、第1志望学科の合格点に達しなかった場合に、第2志望学科の受験者として選考する。第2志望欄の記入内容は、第1志望学科の合否に一切関係しない。

VI. 時間割・配点

区 分	時 間	配 点
注 意 事 項	12:45 ~	—
外国語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 及び英語表現Ⅰ)	13:00 ~ 14:00	100点
選 択 科 目	14:20 ~ 15:20	100点
合 計	—	200点

(次ページへ続く)

Ⅶ. 受験料 30,000円〔1/30(水)・1/31(木) 両日受験の場合も30,000円〕

Ⅷ. 出願書類

インターネット出願 入学試験志願票	別冊「インターネット出願ガイド」を参照の上、受験料の支払い後に届くメールより印刷してください。
インターネット出願 写真票	写真（縦4cm×横3cm）を貼付してください。
調査書	出身学校長が証明し、厳封された文部科学省所定のものを提出してください。
資格等の証明書	みなし得点（満点）制度を利用する受験生のみ。

一般入試(B)・(C)

併願入試

I. 募集人員

学部・学科	(B) 日程	(C) 日程
経済学部 経済経営学科	6名	4名
経済学部 国際文化ビジネス・観光学科	3名	2名
リハビリテーション学部 理学療法学科	4名	3名

II. 出願資格 下記1.～3.のいずれかの項目に該当する者。

1. 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者、および2019年3月卒業見込の者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2019年3月修了見込の者。
3. 学校教育法施行規則第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2019年3月31日までにこれに該当する者。

該当者は以下のとおり。

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込の者、またこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込の者。
- (3) 文部科学大臣の指定した者。
- (4) 高等学校卒業程度認定試験規則により、文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2019年3月31日までに合格見込の者。(または大学入学資格検定合格者)
- (5) 文部科学省が大学入学資格を認めた専修学校高等課程の修了者、および2019年3月修了見込の者。〔大学入学資格が付与された年度以後の修了(見込)者〕
- (6) その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

III. 入試日程

		(B) 日程	(C) 日程
出願期間	出願登録期間	2019年2月4日(月)～2019年2月12日(火) 消印有効	2019年2月18日(月)～2019年2月26日(火) 消印有効
	持参受付日	2019年2月13日(水)	2019年2月27日(水)
試験日		2019年2月19日(火)	2019年3月5日(火)
合格発表		2019年2月23日(土)	2019年3月9日(土)
速達便発送			
入学手続期間		2019年2月25日(月)～2019年3月4日(月)	2019年3月11日(月)～2019年3月15日(金)
補欠合格通知期間		2019年3月5日(火)～2019年3月8日(金)	2019年3月18日(月)～2019年3月20日(水)

※持参受付日のみ、本学入試広報センターにて出願を受け付けます。ただし、受験料を納入済みの出願書類に限ります。

IV. 試験場 本学

V. 選考方法

学科試験 経済学部：1科目

リハビリテーション学部：2科目

学 部	試 験 科 目
経 済 学 部	外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ及び英語表現Ⅰ）、国語（国語総合）、数学（数学Ⅰ・A）のうち1科目選択
リハビリテーション学 部	外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ及び英語表現Ⅰ）、国語（国語総合）、数学（数学Ⅰ・A）のうち2科目選択

※外国語（英語）科目には「みなし得点（満点）制度」があります。詳細は、P.6をご覧ください。

※数学Aは「場合の数と確率」・「整数の性質」・「図形の性質」より2問選択問題となります。

※国語総合は古文・漢文除く。

〔注〕・キリスト教学校教育同盟加盟校からの志願者については別に優遇措置を講じる。（経済学部のみ。）

・学科試験はマークセンス方式による。

・補欠制度により、辞退者があるときは成績順に従い繰上げ合格を行う。

・経済学部のみ、希望者はインターネット出願時に第2志望学科を申請することができる。第2志望で合格した場合は、第1志望学科の補欠者とはならない。

※第2志望学科の選考は、第1志望学科の合格点に達しなかった場合に、第2志望学科の受験者として選考する。第2志望欄の記入内容は、第1志望学科の合否に一切関係しない。

VI. 時間割・配点

【経済学部】

区 分	時 間	配 点
注 意 事 項	12：45～	—
選 択 科 目（1科 目）	13：00～14：00	100点
合 計	—	100点

【リハビリテーション学部】

区 分	時 間	配 点
注 意 事 項	12：45～	—
選 択 科 目（2科 目）	13：00～15：00（120分）	各100点×2
合 計	—	200点

（次ページへ続く）

Ⅶ. 受験料 30,000円

一般入試を再受験する場合は、受験料免除となります。(ただし同学部の受験に限る)
詳しくは一般入試の合否結果通知にてお知らせします。p.39を参照のこと。

Ⅷ. 出願書類

インターネット出願 入学試験志願票	別冊「インターネット出願ガイド」を参照の上、受験料の支払い後に届くメールより印刷してください。
インターネット出願 写真票	写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。
調査書	出身学校長が証明し、厳封された文部科学省所定のものを提出してください。
資格等の証明書	みなし得点(満点)制度を利用する受験生のみ。

一般入試(D)

併願入試

I. 募集人員	┌	経済学部 経済経営学科	—————	4名
		経済学部 国際文化ビジネス・観光学科	—	2名
		リハビリテーション学部 理学療法学科	—	2名

II. 出願資格

下記1.～3.のいずれかの項目に該当する者。

1. 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者、および2019年3月卒業見込の者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2019年3月修了見込の者。
3. 学校教育法施行規則第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2019年3月31日までにこれに該当する者。

該当者は以下のとおり。

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込の者、またこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込の者。
- (3) 文部科学大臣の指定した者。
- (4) 高等学校卒業程度認定試験規則により、文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2019年3月31日までに合格見込の者。（または大学入学資格検定合格者）
- (5) 文部科学省が大学入学資格を認めた専修学校高等課程の修了者、および2019年3月修了見込の者。〔大学入学資格が付与された年度以後の修了（見込）者〕
- (6) その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

III. 入試日程

出願 期間	出願登録期間	2019年3月4日(月)～2019年3月12日(火) 消印有効
	持参受付日	2019年3月13日(水)
試 験 日		2019年3月18日(月)
合 格 発 表		2019年3月23日(土) 速達便発送
入 学 手 続 期 間		2019年3月25日(月)～2019年3月27日(水)

※持参受付日のみ、本学入試広報センターにて出願を受け付けます。ただし、受験料を納入済みの出願書類に限ります。

IV. 試験場 本学

V. 選考方法

学科試験・調査書（経済学部・リハビリテーション学部）

外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ及び英語表現Ⅰ）、国語（国語総合）のうち1科目選択

※外国語（英語）科目には「**みなし得点（満点）制度**」があります。詳細は、P.6をご覧ください。

※国語総合は古文・漢文除く。

〔注〕・キリスト教学校教育同盟加盟校からの志願者については別に優遇措置を講じる。（経済学部のみ。）

・学科試験はマークセンス方式による。

・**経済学部のみ**、希望者はインターネット出願時に第2志望学科を申請することができる。

※第2志望学科の選考は、第1志望学科の合格点に達しなかった場合に、第2志望学科の受験者として選考する。第2志望欄の記入内容は、第1志望学科の可否に一切関係しない。

VI. 時間割・配点

区 分	時 間	配 点
注 意 事 項	12:45 ~	—
選 択 科 目	13:00 ~ 14:00	100点
調 査 書	—	20点 評定平均値×4
合 計	—	120点

VII. 受験料 30,000円

一般入試を再受験する場合は、受験料免除となります。（ただし同学部の受験に限る）
詳しくは一般入試の可否結果通知にてお知らせします。p.39を参照のこと。

VIII. 出願書類

インターネット出願 入学試験志願票	別冊「インターネット出願ガイド」を参照の上、受験料の支払い後に届くメールより印刷してください。
インターネット出願 写真票	写真（縦4cm×横3cm）を貼付してください。
調査書	出身学校長が証明し、厳封された文部科学省所定のものを提出してください。
資格等の証明書	みなし得点（満点）制度を利用する受験生のみ。